

事業提案計画書

事業名：京丹後子ども・みらいプロジェクトⅡ

1 事業実施者 (事業提案者)	法人名：一般社団法人 KYOTANGO THREAD CARAVAN 代表者：代表理事 小谷奈穂	
2 実施期間（予定）	令和8年4月 から 令和9年3月 まで	
3 提案事業の概算事業費	(1) 概算事業費	5,200,000 円
	(2) 概算事業費のうち補助最低額	1,000,000 円
4 事業の内容	本プロジェクトは、医療的ケア児を含めた幅広い年齢層で、病気や障がいなどが理由で外出が難しい人と家族が、自然豊かな京丹後市で子供達には成長に必要な友達づくりや、軽度・認知症などの方には様々な体験をしていただく中で、診療科と連携し実施していき、京丹後市の知名度向上や地域資源を生かした観光振興を推進していきます。 また、本プロジェクトは異業種連携により、地域経済の活性化に貢献し、新たな雇用の創出も継続的に目指します。 【プロジェクト詳細】 ①：「夏を感じよう」京丹後市内散策・観光など夏1～2回 ②：「四季を感じよう」京丹後市内散策・観光1～2回予定 ※プロジェクトによっては健常者の子どもたちやその家族も参加し交流します。	
5 事業の実施による公益的な効果	・本プロジェクトは、様々な参加者の誘致を通じて地域経済の循環を促進します。また、参加者に対して、地域への愛着を醸成するためのプログラムを提供することで、地域への定住促進を図ります。これにより、持続可能な地域社会の実現に貢献します。 ・本プロジェクトは、令和7年度の開催を合わせると9回の開催実績があり、子どもたちの精神的・医学的な改善に貢献してきた実績があります。京丹後市で得られた貴重な知見を大阪関西万博でも世界に発信することで、より多くの子どもたちとその家族の生活の質向上に繋がり、日本のユニバーサルツーリズムの発展に寄与できると考えています。 ※病状の改善・ストレスの軽減・リハビリ効果、子供達の成長など ・本プロジェクトは、医療従事者から地域住民まで、様々な方が参加・協力できる点が特徴です。訪問看護師、介護士、薬剤師、医師といった医療従事者のスキルアップや学会での発表データ収集の場となるだけでなく、地域住民はボランティア活動を通じて社会貢献できます。異業種・様々な診療科の連携により、それぞれの専門性を活かしながら、地域全体の課題解決に貢献していきます。 ※プロジェクトごとに、京丹後市民をはじめ京都府内中心とした住民を対象に、プロジェクトに関係するスキルを持った人材を募集します。（ボランティア、アルバイトなど）	

	・昨年同様に京丹後市内に居住する対象児の家族へは、開催情報をいち早くお届けすることで、参加のハードルを下げ、プロジェクトへの円滑な参加を促します。プロジェクトによっては、幅広い層へ参加を呼びかけることで、より豊かな交流の場を提供します。 ※ポスター/チラシ/SNS/HP などでの先行告知予定。
6 対象者、人数、規模等	【対象者】 ・医療的ケア児を含めた病気や障害などが理由で、旅行など外出が難しい方とその家族。 ・難病児・小児がん・きょうだい児・終末期・若年性認知症・認知症・自閉症など ※対象者で主治医の参加許可がある方 【人数・規模】 各期①②のプロジェクトの規模は以下のとおり。 ・実施回数：各 1～2 回 ・開催場所：澄海・水屋敷・レイクサイド琴引予定 ・参加人数：4 名～32 名程度（1 開催最大 8 家族予定） （医療従事者・スタッフ参加数：4 名～20 名程度） ※実施回数は参加者の病名や天候などによって変更あり。 ※終末期などの重症児の場合は、感染対策として最低人数で開催予定。 ※医療従事者等は、プロジェクト規模により増員する可能性あり
7 スケジュールと内容	①：令和 8 年 7 月～令和 8 年 8 月 ※参加者の状態によって内容は異なるが、夏を感じる遊びや京丹後市内の散策と観光など ②：令和 8 年 9 月～令和 9 年 2 月 ※気候や参加者の状態によって内容は異なるが、山や砂浜、雪などの遊びや京丹後市内の散策と観光など
8 補助最低額で事業を実施する場合の概要	補助最低額の場合は、夏を開催します。 ・日程：開催日は未定（1 泊 2 日） ・目的：小天橋海水浴場にて砂遊び・水遊びなど ・対象者：行きたくても安心して行けない方 （3～7 家族前後予定） ※応募者の重症度により人数の変更有
9 備考	・現在、「京丹後こども・みらいプロジェクト」を実施中。 ・京都府立医科大学付属病院、医学生、看護学生に向けて京丹後こどもみらいプロジェクトを講義。 ・大阪関西万博 関西パビリオン京都ブースへ出展（令和 7 年 9 月 23 日予定） 「京丹後こども・みらいプロジェクト」の取組紹介など ・京丹後こども・みらいプロジェクトに参加した子供達の変化を学会で発表予定。 第 7 回 日本在宅医療連合学会 ポスター発表予定 第 4 回 日本地域医療学会 ポスター発表予定



京丹後こども・みらいプロジェクト II

京丹後みらいプロジェクト

Planning and operation
一般社団法人KYOTANGO THREAD CARAVAN



こども達の回復を評価する

17歳 デュシャンヌ型筋ジストロフィー

令和4年の往診開始時の状態は外出困難・人工呼吸器移行予定・精神的にも無気力感が進行していました。

テストケース出発時「2年ぶりの外や！やったあ〜!!」と発声し、

参加後も「次は車椅子で移動したい」と意欲をみせました。

令和6年1月には自らの決断でリハビリを再開し、車椅子で移動できるまでに回復

令和6年参加時には電動車椅子を自分で操作する姿に全員驚かされました。



プロジェクトテストケース



第1回京丹後こども・みらいプロジェクト

生まれてきた意義を考える

1歳 18トリソミー

今の医療で根治するのは不可能な遺伝子疾患です

令和6年4月 第2回京丹後こども・みらいプロジェクトに参加

令和6年8月 第3回京丹後こども・みらいプロジェクトに参加

感染症や原因不明の影響で呼吸停止、消化管出血を繰り返す日々

20年前我々の想定する予後は、生後1ヶ月程度

今回もほぼ「こうなるであろう」と固定観念を持っていました。



第2回京丹後こども・みらいプロジェクト



第3回京丹後こども・みらいプロジェクト

京丹後こども・みらいプロジェクトの理念



OPEN DOORS TO A FUTURE BEYOND LIMITS

「できない」の先にある世界へ。扉をひらく一步を、

はじめての場所、はじめて見る風景、緊張したり、うれしかったり、子どもたちは旅をはじめます。

医療ケアが毎日必要な子どもたちは、そんな当たり前体験すら難しくなることがあります。

工夫と支えがあれば旅はもっと身近なものになるはず・・・

そんな思いから、このプロジェクトは生まれました。

医療のサポートがあってこそ叶う旅、その旅は、ただの「療養」ではなく

出会いと経験に満ちた、生きる力を育てる冒険になります。

「旅を通じて、子供達の世界を広げたい」そんな願いを胸に、動き出した挑戦です。

医師を含めた医療従事者が連携し安心して楽しめる医療体制を整えることで、

子どもたち自身が旅のなかで出会い・遊び・笑い・何かを感じることを何よりも大切にしています。

毎年くりかえし参加する中で、出来なかったことが少しずつできるようになり、

友だちができ、社会との距離がゆっくりと縮まっていく。

小さな歩みが、気づけば思いがけない景色を見せてくれる。我々はそんなサポート行っています。

WHERE BORDERS END AND DREAMS BEGIN.
UNLOCKING POSSIBILITIES, ONE DOOR AT A TIME.

さらなるおもいで作りを

子どものコミュニケーション発達にとって、友達づくりはとても大切なことです。

京都市内や京丹後市内など、さまざまな地域から集まってくれた子供達

「来年もまた会おうね」、「また一緒に海に入ろう」

そんな温かい言葉がご家族同士で自然と交わされていきました。

医療ケアやリハビリの相談ももちろん大切ですが、何より「友達と過ごす時間」が

子どもたちにどんな力を与えてくれるのかを私たちはいつも考えています。

”ひとりで頑張るのではなく、誰かと一緒に歩むこと”

このプロジェクトは、そんな“つながり”を育てる場所でもありたいと願っています。



雪を見たことがない
あの子にも、この景色を。

企画・運営

一般社団法人KYOTANGO THREAD CARAVAN



京丹後こども
未来プロジェクト

Memories & Futures Open Doors Project

京丹後こども・みらいプロジェクトの軌跡

01

プロジェクト

- ・令和5年3月：テストケース/1家族
- ・令和5年4月：テストケース/1家族
- ・令和5年8月：第1回京丹後こども・みらいプロジェクト/5家族
- ・令和6年4月：第2回京丹後こども・みらいプロジェクト/2家族
- ・令和6年8月：第3回京丹後こども・みらいプロジェクト/5家族
- ・令和7年8月：第4回京丹後こども・みらいプロジェクト/2家族予定（一般公募）
- ・令和7年8月：第5回京丹後こども・みらいプロジェクト/7家族予定（継続参加）
- ・令和7年9月：京丹後こども・みらいプロジェクト/6家族予定

02

学会活動

- ・令和6年6月9日：第15回日本プライマリケア連合学会
- ・令和6年7月21日：第6回日本在宅医療連合学会 ポスター発表
- ・令和6年11月30日：第3回日本地域医療学会 ポスター発表（優秀賞獲）
- ・令和7年6月15日：第7回第6回日本在宅医療連合学会 ポスター発表
- ・令和7年10月11日：第4回日本地域医療学会 抄録収録/発表予定

03

行政との連携

- ・令和7年：京丹後市地域活性化推進事業採択
- ・令和8年：京丹後市地域活性化推進事業採択
- ・令和7年：KYO EXPO KYOTO 参加中
- ・令和7年：EXPO2025 参加中
- ・令和7年9月：EXPO大阪・関西万博 関西パビリオン京都ブース出展予定

京丹後こども・みらいプロジェクト

京丹後・みらいプロジェクト



医療的ケア児を含めた病気や障がいなどがある子供達や
若年性認知症、軽度認知症の方が参加出来るプロジェクトも開催予定

企画・運営

一般社団法人KYOTANGO THREAD CARAVAN